

株式会社 テレビ西日本

I 法人の概要（令和7年4月1日現在）

- 1 所 在 地 福岡市早良区百道浜二丁目3番2号
2 設 立 年 月 日 昭和33年4月1日
3 代 表 者 代表取締役会長 寺崎 一雄
4 資 本 金 352,500千円
5 北九州市の出資金 3,000千円（出資の割合 0.9%）
6 役 職 員 数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	14人	0人	0人	14人
常 勤	8人	0人	0人	8人
非常勤	6人	0人	0人	6人
職 員	169人	1人	0人	168人

II 令和6年度事業実績

1 番組視聴率

番組視聴率は、2024年度（2024年4月1日～2025年3月30日）在福岡局の個人全体視聴率の順位では、ゴールデンタイム（19時～22時）とプライムタイム（19時～23時）が振るわず4位となりましたが、ノンプライムタイムが前年度より上げて3位となり、全日（6時～24時）も2年連続で3位を堅持しました。またリアルタイムでのテレビ視聴の総数を表すPUT（総個人視聴率）は在福岡局全体で前年度より0.4ポイント下げて19.7%となりました。

2 ニュース部門

夕方放送の報道情報番組「報道ワイド 記者のチカラ」は、2023年10月改編時にテーマとした「18時台の強化」の方向性を維持しつつ、4月改編ではそこに繋げるための17時台の視聴率アップを新たなテーマとして加えました。

全国ニュース部分を極力縮めて福岡のニュースを積んだうえで、視聴者の関心の高いニュースでは事象の具体的映像やスタジオ解説を加えるなど、より分かりやすい構成にすることで、ニュースへの関心が高いM3/F3層のファンを増やす取り組みを続けた結果、番組個人目標視聴率3.2%に対して、11月から1月の月間平均は3か月連続で目標をクリアしたほか、2024年度視聴率は、17時台が上半期1.7%から下半期1.9%へ、18時台が上半期2.7%から下半期3.2%と少しずつですが成果も出てきました。

今年に入ってからは、他局が月曜から金曜で夕方ワイド情報番組をスタートし、同時間帯の視聴傾向に変化も見られることから、ニュースを見たい視聴者層のいっそうの獲得に努め、更なる視聴率向上を目指します。

3 制作部門

4月改編では、火曜日の19時から21時を「スゴ火曜～！TNC」と銘打ち、15年ぶりのゴールデ

ンタイム自社制作番組「生放送！！晩ごはん今なん食べとーと？」「じもちゃんねる」の2番組をスタート。ゴールデンタイムの底上げによる視聴率向上を目指しました。「じもちゃんねる」は10月以降は2時間編成を基本とし、1時間編成の週は自社制作番組の中で共に放送開始から15周年を迎えた「華丸・大吉のなんしようと？」と「ゴリパラ見聞録」の15周年特番をいずれも19時～20時で放送するなど、タイムテーブルの強化に取り組んでいます。

4 スポーツ部門

福岡ソフトバンクホークス関係では、レギュラーシーズンでホーム14試合、ビジター6試合の計20試合を、さらにクライマックスシリーズで1試合を中継放送しました。また、2024年シーズンにて現役引退を発表した元ホークスの和田毅さんと、2025年からホークス球団に新設されたチーフベースボールオフィサー(CBO)に就任することが決まった城島健司さんが出演する「和田毅×城島健司 18.44 未来へのバッテリー」を放送しました。

サッカー関係では、前年度から放送を開始した福岡県のサッカーを応援する番組「KICK OFF！FUKUOKA」を4月改編でリニューアルし、放送枠も毎週土曜日夕方に変更して放送しました。

5 事業部門

イベント事業につきましては、当期に22件の主催事業、58件の名義事業、193件の後援事業を実施しました。

日本における影絵作家の第一人者として知られる藤城清治氏の100歳記念となる展覧会「藤城清治 100歳 美しい地球 生きるよろこび 未来へ展」を福岡市博物館にて開催しました。また、世界でも稀な写実絵画を専門とする美術館であるホキ美術館の人気作品を紹介する「ホキ美術館所蔵名品展～超絶アリズム絵画～」を福岡アジア美術館にて開催しました。2025年に入ってからは、アニメ「サザエさん」の放送55周年を記念して、「みんなのサザエさん展」を大丸福岡天神店本館にて開催しました。

6月に発足した地域活性推進部では、(株)ポニーキャニオンとの業務提携を活用しつつ、地元企業や自治体を巻き込んだ地域活性化を推進した結果、福岡市「漁業紹介動画制作業務委託」に係る提案競技において、参加事業者7社のうち最優秀提案者を獲得し受注が決定、さらに福岡市「水産物フェア等企画運営業務委託」に係る提案競技において、最優秀提案で落札するなどの成果が得られました。

6 メディア推進部門

ネット配信関係では、これまでの「ヨテミラ！」を「福岡TNCニュース」として6月18日にリニューアルしました。TNCが取材した様々な福岡のニュースを新たなオウンドメディアから毎日配信しています。また、2023年10月から取り組んでいる民放公式テレビ配信サービス「TVer」直接配信では、2025年3月に初めて単月で収支がプラスとなりました。

MD事業関係では、「ゴリパラ見聞録」グッズについては、新規実店舗委託販売が好調に推移したほか15周年グッズの貢献もあり、年度新記録かつ初の5,000万円を超える売上となりました。また、3月に発売した「ゴリパラ見聞録」DVD・Blu-ray Vol.12は、当初販売価格値上げによる影響が懸念されましたが、新たに投入したTシャツセットの売行きが想定を大きく上回ったことなどにより、売上は前作よりも1千2百万円増加し、グッズと合わせた「ゴリパラ見聞録」の2024年度MD関連売上は1億円に到達しました。

III 令和6年度決算

1 貸借対照表

令和7年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流动資産	22,166,273	流动負債	2,310,463
現金及び預金	16,826,325	買掛金	535,840
受取手形	5,598	リース債務	477
売掛金	2,668,525	未払金	838,520
電子記録債権	943,921	未払代理店手数料	473,795
有価証券	570,000	賞与引当金	174,778
番組勘定	256,641	未払費用	42,398
商品	19,499	前受金	20,916
貯蔵品	12,620	預り金	55,148
短期貸付金	716,928	未払法人税等	108,656
前払費用	54,649	未払消費税等	59,931
その他の	91,562		
固定資産	14,914,796	固定負債	1,299,392
有形固定資産	7,251,324	退職給付引当金	282,330
建物	2,141,207	役員退職慰労引当金	264,857
構築物	71,727	繰延税金負債	746,847
機械及び装置	1,449,195	預り保証金	5,357
車両運搬具	4,503		
工具、器具及び備品	79,689	負債合計	3,609,856
土地	3,475,170	純資産の部	
リース資産	434	株主資本	31,502,745
建設仮勘定	29,396	資本金	352,500
無形固定資産	13,024	利益剰余金	31,150,245
施設利用権	13,024	利益準備金	88,125
投資その他の資産	7,650,447	その他利益剰余金	31,062,120
投資有価証券	6,416,627	固定資産圧縮積立金	914,979
関係会社株式	809,275	別途積立金	19,850,000
長期貸付金	224	繰越利益剰余金	10,297,141
差入保証金	395,071		
その他の	65,998	評価・換算差額等	1,968,467
貸倒引当金	▲36,750	その他有価証券評価差額金	1,968,467
資産合計	37,081,069	純資産合計	33,471,212
		負債・純資産合計	37,081,069

※端数処理の都合上、合計額と一致しない。

2 損益計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日 (単位:千円)

売上高		
放送事業収入	12,074,938	
その他の事業収入	<u>1,154,708</u>	13,229,646
売上原価		
放送事業費	6,939,482	
その他の事業費	<u>915,950</u>	<u>7,855,432</u>
売上総利益		5,374,213
販売費及び一般管理費		<u>4,890,547</u>
営業利益		483,666
営業外収益		
受取利息及び配当金	126,823	
雑収入	<u>4,760</u>	131,583
営業外費用		
雑損失	<u>3,202</u>	<u>3,202</u>
経常利益		612,048
特別利益		
受取保険金	<u>240</u>	<u>240</u>
特別損失		
投資有価証券売却損	<u>22</u>	<u>22</u>
税引前当期純利益		612,265
法人税、住民税及び事業税	198,600	
法人税等調整額	<u>8,954</u>	<u>207,554</u>
当期純利益		<u>404,711</u>

※端数処理の都合上、合計額と一致しない。

IV 役員名簿

令和7年6月17日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役会長	寺崎一雄	
代表取締役社長	河野雄一	
専務取締役	西村浩	統括、編成制作、メディア推進、総合調整担当
常務取締役	荻孝治	営業、技術担当
取締役	宮崎昌治	東京支社担当、東京支社長委嘱
〃	島生敦	報道、事業企画担当、事業企画局長委嘱
〃	中島智和	総務・労務、経営企画、コンプライアンス担当、総務局長委嘱
〃	木曾節文	中興化成工業株式会社相談役 株式会社HUTTE代表取締役
〃	久保田勇夫	株式会社西日本シティ銀行特別顧問
〃	柴田建哉	株式会社西日本新聞社取締役会長兼グループ経営会議議長
〃	池辺和弘	九州電力株式会社代表取締役社長執行役員 (2025年6月26日付で同社代表取締役会長就任予定)
〃	清水賢治	株式会社フジ・メディア・ホールディングス専務取締役 (2025年6月25日付で同社代表取締役社長就任予定) 株式会社フジテレビジョン代表取締役社長
常勤監査役	清水徹	
監査役	河原畑徹	西日本鉄道株式会社取締役監査等委員 (常勤)